

新型コロナワクチン接種情報《13》

1・2回目接種率 全体で9割の方が、新型コロナワクチンの2回接種を完了しました。

R3.12.15時点の接種率

	対象者数	1回目済	割合	2回目済	割合
全体（12歳以上）	6,806	6,155	90.4%	6,122	90.0%
うち65歳以上高齢者	3,805	3,541	93.1%	3,530	92.8%

新型コロナワクチン 追加接種（3回目）のお知らせ

★令和4年2月から3回目の接種を開始します。

追加接種の対象者は、初回接種（1・2回目）が完了した日から、原則8カ月以上経過した18歳以上の方です。

※現時点では臨床試験などの結果から18歳になるまでは追加接種はうけられません。

2回目の接種完了の早かった順に、医療従事者・施設入所されている高齢者などから接種することとなります。

上記以外の方への接種券付与診票は、2月初旬ごろ順に発送開始です。もうしばらくお待ちください。

★接種前に知っておきたいこと

厚生労働省ホームページからQ&Aを抜粋します。参考にしてください。

Q1. 追加接種ではどのような副反応があるの？2回目より重いのか？

A. ファイザー社ワクチンの場合、2回目の接種後と比較して副反応の発現傾向はおおむね同様であると確認されています。リンパ節の腫れについては、初回（1回目・2回目）接種時と比較して、発現割合が高い傾向にありますが、ほとんどの場合が軽度であり、発現後短期間で治まっています。

詳細→厚生労働省HP新型コロナワクチンQ&A <https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0101.html>

Q2. 追加接種を受けるにはどうしたらよいのか？

A. 市では住民票のある高齢者から、順に追加接種用の接種券などを送付いたします。高齢者の方は、市で接種日を指定し予約の電話をしなくても良い方法で、高齢者以外の方はインターネットまたはコールセンターで予約を行う方法となります。

Q3. 2回目接種後に夕張市に引っ越してきました。接種券は届きますか？

A. 2回目接種完了後、引っ越しして住民票所在地が変わった場合、追加（3回目）接種用の接種券は送付されません。届出が必要ですので、下記問合せ先に連絡してください。

★国が検討していること（今後決定された場合改めてお知らせします）

●使用するワクチンについて

追加接種に使用するワクチンは、初回接種に用いたワクチンの種類に関わらず、メッセンジャーRNAワクチン（ファイザー社ワクチン又は武田/モデルナ社ワクチン）を用いることが適当であるとされました。武田/モデルナ社ワクチンは薬事承認され、北海道のワクチン配分によっては市においても武田/モデルナ社ワクチンを使用する可能性があります。

●5歳～11歳までの子どもの接種について

国のワクチン分科会において5歳～11歳までの子どもの接種について、小児用ファイザー社ワクチンが薬事申請中です。承認された場合、2回接種する方向で考えられています。

1・2回目が未接種の方または12歳になった方でこれから接種を希望する方
人数調整のうえ日程を設定しますので、下記問合せ先まで、ご連絡ください。
12歳になった方には、12歳の誕生月の月末に1・2回目の接種券を送付しています。

マスクなしは
ダメ!



マスク・手洗い・3密回避・換気の基本的な感染予防対策を油断せず、継続を!

副反応などのために接種ができない方もいます。

接種する・しないに関わらず、感染予防対策は必要です。思いやりの行動を!

問合せ先 市保健係 ☎52-3106